

一般社団法人日本健康心理学会 第29回大会 発表論文集 原稿作成投稿要領

I 発表の形式と投稿方法

1. 研究発表および会員企画シンポジウム

1) 投稿方法

大会ホームページ上の発表登録システムにて、ファイルのアップロードによる投稿となります。投稿の手順は、大会ホームページ (<http://jahp.wdc-jp.com/conf/29th/>) にてご案内いたします。

2) 投稿形式

投稿時のファイル形式はPDF形式のみでの受付となります。なお、PDF作成環境のない方は、大会ホームページ上にPDF変換用のシステムがありますので、そちらを使用してPDFファイルを作成してください。

3) 投稿期限

2016年7月20日（水）

II 研究発表の原稿ファイルの作成方法

1. 論文の構成

- 1) 原則として、目的、方法、結果、考察などの項目に分けて記述し、科学論文の要件を満たしてください。
- 2) 第28回大会より、発表（ポスターおよびシンポジウム）の際には利益相反の開示が義務付けられることになりました。利益相反とは、研究によって社会に還元される公的な利益、および産学連携等によって生じる私的利益、これら二つの利益が研究者個人の中に生じる状態を指します。利益相反の状態自体は問題ありませんが、研究を支障なく進めるために情報開示を行う必要があります。利益相反関係にある企業の有無および有の場合は企業名を明記するようお願い致します（例1. 利益相反開示；発表に関連し、開示すべき利益相反関係にある企業などはありません／例2. 利益相反開示；発表に関連し、〇〇製薬会社と利益相反関係にあります）。
- 3) 所属する組織および研究が行われる組織の倫理委員会等による承認、データの開示と保管において個人情報の保護に適切な配慮がなされているか、研究を進める上で研究協力者の同意が得られているか、個人を特定できないよう十分にプライバシーが守られているか等の倫理的配慮についても記載をお願いします。

2. 用紙と作成方法

- 1) 原稿はワードプロセッサなどを使用して、A4判用紙1枚にまとめて作成してください。
- 2) 作成にあたっては、ご自身の責任において個人情報の保護、知的財産権の扱いに十分ご留意ください。
- 3) 大会ホームページに原稿作成用テンプレートファイルを用意する予定ですので、ダウンロードしてご利用ください。

3. 書式・レイアウト （裏面 図1参照）

- 1) 用紙は縦置き、文面は横書きです。
- 2) 上下に20mm、左右に16mmの余白を取ってください。
- 3) 1行目にタイトル、2行目に発表者氏名・所属、3行目にキーワード（3語～5語）を書いてくだ

さい。

- 4) 発表者が複数名の場合は、責任発表者の氏名の前に○印をつけてください。この部分が全体の1/5程度に収まるようでしたら、行数が増減しても構いません。
- 5) 本文は2段組で、1段あたり27文字×40行程度を基本としますが、文字数・行数は適宜調節してください。ただし、上下左右の余白サイズは変更しないでください。
- 6) 本文の最後の行に、発表者全員の氏名をローマ字で記入してください(例. OKADAI Hanako)。
- 7) フォントサイズはタイトルが18ポイント、氏名・所属が10.5ポイント、キーワードと本文は9ポイントを基本とします。
- 8) フォントは本文のみ「MS 明朝体」とし、タイトル、氏名・所属、キーワード、中央大見出しの目的・方法・結果・考察については、「MS ゴシック体」を基本とします。
- 9) 原稿には、ページ番号、ヘッダー、フッターなどを挿入しないでください。

III シンポジウムの原稿作成要領

1. 用紙と作成方法 (裏面 図2、3参照)

- 1) 原稿はワードプロセッサなどを使用して作成してください。
- 2) 企画者は、シンポジウムの趣旨、および各話題提供者の発表内容について、A4判用紙2枚にまとめてください。
- 3) 話題提供者の発表内容ごとに、氏名、発表タイトル、発表内容を載せてください。
- 4) 作成にあたっては、ご自身の責任において個人情報の保護、知的財産権の扱いに十分ご留意ください。
- 5) 大会ホームページに原稿作成用テンプレートファイルを用意する予定ですので、ダウンロードしてご利用ください。

2. 書式・レイアウト (裏面 図2、3参照)

- 1) 用紙は縦置き、文面は横書きです。
- 2) 上下に20mm、左右に16mmの余白を取ってください。
- 3) 本文は2段組で、1段あたり27文字×40行程度を基本としますが、文字数・行数は適宜調節してください。ただし、上下左右の余白サイズは変更しないでください。
- 4) 1枚目の1行目にシンポジウム名、2行目以降に企画者、司会者、話題提供者、指定討論者の氏名・所属を載せてください。
- 5) 本文の最後の行に、シンポジスト全員の氏名をローマ字で記入してください(例. OKADAI Hanako)。
- 6) フォントサイズはタイトルが18ポイント、氏名・所属が10.5ポイント、本文は9ポイントを基本とします。
- 7) フォントは企画趣旨と話題提供の内容のみ「MS 明朝体」とし、タイトル、企画者・司会者・話題提供者・指定討論者の氏名および所属、横大見出しの企画趣旨、話題提供者・氏名については、「MS ゴシック体」を基本とします。
- 8) 原稿には、ページ番号、ヘッダー、フッターなどを挿入しないでください。

図1. 発表論文集原稿の基本形式

↑ 20mm ↓ タイトル ○責任発表者氏名（所属）・連名発表者氏名（所属） キーワード：キーワード1, キーワード2, キーワード3	
← 16mm → 目的 目的の本文 文字数・行数は、適宜調節してください。	← 16mm → 結果 結果の本文 文字数・行数は、適宜調節してください。
方法 方法の本文 文字数・行数は、適宜調節してください。	考察 考察の本文 文字数・行数は、適宜調節してください。
ローマ字で全員の氏名 (例: OKADAI Hanako, OKADAI Taro) ↑ 20mm ↓	

図 2. シンポジウムの基本形式 (1 枚目)

↑
20mm
↓

シンポジウム名

企 画 者： 氏名 (所属)
司 会 者： 氏名 (所属)
話題提供者： 氏名 (所属)
指定討論者： 氏名 (所属)

企画趣旨 企画趣旨の内容 文字数・行数は適宜調節してください。	話題提供者：氏名 タイトル 話題の内容 文字数・行数は適宜調節してください
---	---

↑
20mm
↓

図 3. シンポジウムの基本形式 (2 枚目)

↑
20mm
↓

話題提供者：氏名 タイトル 話題の内容 文字数・行数は適宜調節してください	話題提供者：氏名 タイトル 話題の内容 文字数・行数は適宜調節してください
---	---

↑
20mm
↓

ローマ字で全員の氏名
(例: OKADAI Hanako, OKADAI Taro)